

# ラファエラ・マリア展開催中



ラファエラ・マリア展は5月いっぱい開催していますので、お見逃しなく！

前回の図書館だよりでもお伝えしましたが、ただいま図書館で「ラファエラ・マリア」展を開催しています。私たちが毎日通っている大学・短大を創設した方について、理解を深めることができず。今回を機に、彼女の生き方や精神を学んでみてはいかがでしょうか？

みなさん、こんにちは。毎日元気に過ごしていますか？五月も後半になり、だんだん暑くなってきましたね。体調を崩しやすい時期なので、十分気をつけてください！避暑には図書館がオススメです♪

# 図書館 だより



第十七号  
平成 20 年  
5 月 23 日発行

## 図書館カレンダー 5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



黒…開館日                      時間 8:45～18:00  
 緑…土曜開館日              時間 9:00～16:30  
 赤…休館日

## 図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

黒…開館日                      時間 8:45～18:00  
 緑…土曜開館日              時間 9:00～16:30  
 赤…休館日

5月31日は図書館が開館することになりました。ぜひ、利用してください。また、**幼児教育科**の皆さんは、6月2日より実習が始まりますね！**6月7日の土曜日**も開館しますので、ぜひ利用してください。

共に経済発展するアジアの国々で生きる日本人定住者のルポルタージュである。取材は一九九九年頃、今から約十年前のベトナム、韓国、中国、フィリピンなどのアジア諸国で働く日本人のたくましさの詳細に描かれており、一気に読め、旅のお供にオススメしたい。

私ごと一九八〇年代半ば、中東のクウェートで一年間を過ごした経験がある。日本人が外国で働くといえど大企業の駐在員というのが定番で、日本の「会社社会」が丸ごと移住したとでもいうべき、極端な日本社会が再現されていたことが忘れられない。しかし、この本に描かれている日本人の多くは単身ビジネスに乗り出し、商慣習の違いによるどんでんがえしを経験しながら、もはやそれほどの先進国でもなくなった祖国日本に錦の御旗を挙げるといふ気負いもなく、アジア定住にそれぞれの生きる意味を見出している。

つつい、今年の夏はどこに行こうかと気持ちがある。アジア社会に興味のある人はぜひ一読を。



## 先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介くださった先生は、

国際コミュニケーション科

『武田るい子先生』です。

おススメ本

「アジアの歩き方」

「アジア新しい物語」

野村進 著

コメント

